

秋のひとときを、ルーマニア野外映像祭で楽しもう！

ホストタウン啓発事業として、ルーマニアの映像作品を切り口に、より多くの皆さまにルーマニアやホストタウン事業を知ってもらうことを目的に、ルーマニアの映像作品（15分程度）4作品などを野外で鑑賞する『ルーマニア野外映像祭』を開催します。

ルーマニアの映像作品の上映の前には、スタジオポノックの「ちいさな英雄」を特別上映します。スタジオポノックはジブリの流れを受け継ぐアニメ制作会社で、本市に事業所が所在しています。さらに、現在、国際オリンピック委員会（IOC）と共同制作により、オリンピズムをテーマに短編アニメーションを制作中と、話題の事業所です。

野外映像祭の前後には、ルーマニア料理やワインを販売するブースなども出店しますので、ぜひ、秋のひとときをルーマニア野外映像祭でお楽しみください。

ルーマニア 野外映像祭

日時 9月28日(土)
午後4時～8時30分
(上映は5時45分から)

会場 境南ふれあい広場公園(境南町2-3)

*雨天時、映像上映のみ開催。武蔵野プレイスフォーラム。定員に限りがあるため先着順。当日、市フェイスブックに掲載。

武蔵野市はルーマニアの東京オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウンです。ルーマニアの現在を知る一夜限りの映像祭を開催します。ぜひ、お越しください。☎交流事業課 ☎60-1806

「ちいさな英雄」特別上映
(午後5時45分)

スタジオポノック短編劇場「ちいさな英雄ーカニとタマゴと透明人間ー」を特別上映します。スタジオポノックは、国際オリンピック委員会と共同制作により、オリンピズムをテーマに短編アニメーション映画を制作中です。



©2018 STUDIO PONOC

ルーマニア映像作品上映(午後7時)

映画やドラマのような明確なストーリーがあるものとは異なり、ルーマニアのカルチャーシーンの第一線で活躍するアーティストたちによる多種多様な作品を用意しました。



1980年代、ルーマニアでの新体操選手の育成を目指した体育の授業を再現した映像作品



ルーマニアの壮大な山々を物悲しい口笛を吹きながら登っていく人々たち



2003年～2014年にルーマニアで撮影された無数のビデオテープの中の6秒間だけをつなげた作品



博士と少女の間で繰り広げられるSFストーリー



ルーマニア料理やワインを楽しむブースやキッチンカーが登場、民族音楽の演奏も楽しめます。

- 開催日時 9月28日(土) 午後4時～午後8時30分
- 場 所 境南ふれあいひろば公園(雨天時は武蔵野プレイスフォーラム)
- 上映時間
 - 「ちいさな英雄」特別上映 午後5時45分～
 - ルーマニア映像作品上映 午後7時～
 - ①atena adjusting her sandal(2016)、
 - ②No Shelter From the Storm(2015)、
 - ③114 Video Tapes(2015)、④Killing Hope(2017)